

# 令和6年度 1年国語科 年間評価計画

単元名	評価規準
朝のりレー	<p>【知・技】 音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>【態】 音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。</p>
4月	<p>言葉に出会うために</p> <p>【知・技】 音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>【態】 音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。</p> <p>声を届ける</p> <p>【知・技】 音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>書き留める</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>シンシユン</p> <p>【知・技】 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、場面や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。</p>
5月	<p>季節のしおり 春</p> <p>【知・技】 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>情報整理のレッスン 比較・分類</p> <p>【知・技】 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。</p> <p>情報を整理して書こう</p> <p>【知・技】 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。</p> <p>わかりやすく説明する</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>漢字1 漢字の組み立てと部首</p> <p>【知・技】 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>ダイコンは大きな根?</p> <p>【知・技】 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。</p>
6月	<p>ちよっと立ち止まって</p> <p>【知・技】 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。</p> <p>思考のレッスン1 意見と根拠</p> <p>【知・技】 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【態】 学習課題に沿って、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。</p> <p>話の構成を工夫しよう</p> <p>【知・技】 音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>【思・判・表】 「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</p> <p>漢字に親しもう2</p> <p>【知・技】 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>文法への扉1</p> <p>【知・技】 単語の類別について理解している。</p> <p>【態】 単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。</p>
7月	<p>情報を集めよう</p> <p>【知・技】 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。</p> <p>情報を読み取ろう</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>詩の世界</p> <p>【知・技】 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果等を、根拠を明確にして考えている。</p> <p>比喩で広がる言葉の世界</p> <p>【知・技】 比喩などの表現の技法を理解し使っている。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。</p> <p>指示する語句と接続する語句</p> <p>【知・技】 指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。</p> <p>→指示する語句と接続する語句の役割を理解している。</p>

<p>言葉を集めようもつと「伝わる」表現を自ざして読書を楽しむ</p> <p>本の中の中学生あと少し、もう少し西の魔女が死んだ</p>	<p>【知・技】 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【知・技】 読書が、知識や情報を得て、自分の考えを広げることによって役立つことを理解している。</p> <p>【知・技】 読書が、知識や情報を得て、自分の考えを広げることによって役立つことを理解している。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かかなものにしていく。</p>
<p>大人になれなかった弟たちに……</p> <p>星の花が降るころに</p>	<p>【知・技】 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、場面や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。</p> <p>【知・技】 比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。</p>
<p>聞き上手になるう質問で話を引き出す</p> <p>項目を立てて書く案内文を書く</p>	<p>【知・技】 音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>【思・判・表】 「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめていく。</p> <p>【知・技】 比較や分類、関係づけなど情報の整理の仕方について理解を深め、使っている。</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p>
<p>【推読】 読み手の立場に立つ</p>	<p>【知・技】 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。</p>
<p>言葉2 方言と共通語</p> <p>漢字2 漢字の音訓</p> <p>「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ</p> <p>思考のレッスン2 原因と結果</p> <p>根拠を示して説明しよう資料を引用してレポートを書く</p>	<p>【知・技】 共通語と方言の果たす役割について理解している。</p> <p>【態】 今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。</p> <p>【知・技】 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち800字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>【態】 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【知・技】 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章の構成や展開を、根拠を明確にして考えている。</p> <p>【知・技】 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【態】 今までの学習を生かして、積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。</p> <p>【知・技】 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。</p> <p>【思・判・表】 「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。</p>
<p>漢字に親しもう3</p> <p>【話し合い】 話し合いの展開を捉える</p>	<p>【知・技】 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>【知・技】 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思・判・表】 「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめていく。</p>
<p>話題や展開を捉えて話し合おう</p> <p>グループ・ディスカッションをする</p> <p>蓬萊の玉の枝</p> <p>——「竹取物語」から</p>	<p>【思・判・表】 「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめていく。</p> <p>【態】 積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。</p> <p>【知・技】 音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、場面や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。</p>
<p>今に生きる言葉</p> <p>【書く】 故事成語を使って体験文を書く</p>	<p>【知・技】 音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>【思・判・表】 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づき、考えを確かかなものにしていく。</p>
<p>【不便】の価値を見つめ直す</p>	<p>【知・技】 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p>

<p>【書く】根拠を明確にして、意見をまとめよう</p> <p>助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く</p> <p>漢字に親しもう4</p>	<p>【思・判・表】「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。</p> <p>【知・技】読書が、知識や情報を得て、自分の考えを広げることに関与している。</p> <p>【思・判・表】「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。</p> <p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を就んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【知・技】単語の類別について理解している。</p> <p>【態】単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。</p>
<p>文法への扉2 言葉の関係を考えよう</p> <p>少年の日の思い出 【書く】別の人物の視点から文章を書き換えよう</p> <p>漢字に親しもう5</p>	<p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果を、根拠を明確にして考えている。</p> <p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を就んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【知・技】単語の類別について理解している。</p> <p>【態】今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。</p> <p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈している。</p> <p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文の構成や展開を考えている。</p>
<p>文法への扉3 単語の性質を見つけよう 随筆二編</p> <p>構成や描写を工夫して書く 体験を基に随筆を書く</p> <p>言葉3 さまざまな表現技法</p> <p>漢字3 漢字の成り立ち 漢字に親しもう6</p>	<p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思・判・表】「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文の構成や展開を考えている。</p> <p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【態】積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使うようとしている。</p> <p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を就んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【知・技】音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。</p>
<p>さくらの はなびら</p> <p>学習を振り返ろう</p>	<p>【知・技】比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことを基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。</p> <p>【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。</p>

## 評価材料

### 【主体的に学習に取り組み態度】

○授業内の取り組み ○提出物の内容 ○授業・単元の振り返り など

### 【思考・判断・表現】

○定期考査(思考・判断・表現に関する問題) ○小テスト(思考・判断・表現に関する問題)  
○ワークシートの記述 ○スピーチ等の発表内容 など

### 【知識・技能】

○定期考査 ○小テスト ○書写の作品 など

# 令和6年度 第1学年 社会科【地理的分野・歴史的分野】評価計画

## 評価材料

<p>【知識・技能】 定期考査（知識・技能に関する問題）、ワークシートの取り組み、テスト直しの取り組みなど。</p>	<p>【思考・判断・表現】 定期考査（思考・判断・表現に関する問題）、ワークシートの記述、小単元の振り返りの記述など。</p>
<p>【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査（主体的に学習に取り組む態度に関する問題）、ワークシートの取り組みの状況、学習ワーク、定期考査の振り返り、小単元の振り返り（探究課題に対する記述と新たな「問い」の設定の状況）など。</p>	

## 地理的分野

### 第1編 世界と日本の姿

#### 第1章 世界の姿

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解させる。</li> <li>世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察、表現させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。</li> </ul>
	<p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>
	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>

## 第2章 日本の姿

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とそれの範囲の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観させ、理解させる。</li> <li>日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目させて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> <li>日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とそれの特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。</li> <li>思考・判断・表現</li> <li>日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>主体的に学習に取り組む態度</li> <li>日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>

## 第2編 世界のさまざまな地域

### 第1章 世界各地の人々の生活と環境

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解させる。</li> <li>世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の主な宗教の分布についても理解させる。</li> <li>世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目させて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> <li>世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。</li> <li>世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の主な宗教の分布についても理解している。</li> <li>思考・判断・表現</li> <li>世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し表現している。</li> <li>主体的に学習に取り組む態度</li> <li>世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>

第2章 世界の諸地域

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各地で顕在化している地球的問題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</li> <li>・アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解させる。</li> <li>・アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的問題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> <li>・世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界各地で顕在化している地球的問題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</li> <li>○アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。</li> </ul> <p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的問題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>

# 歴史的分野

## 第1章 歴史へのとびら

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解させる。</li> <li>資料から歴史に関わる情報を読み取り、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けさせる。</li> <li>具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。</li> <li>資料から歴史に関わる情報を読み取り、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。</li> <li>具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現させる。</li> <li>比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。</li> <li>比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> <li>自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> <li>自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> </ul>



第2章 古代までの日本

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 世界の古代文明や宗教のおこりを基に，世界の各地で文明が築かれたことを理解させる。</li> <li>• 日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰，大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に，東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解させる。</li> <li>• 律令国家の確立に至るまでの過程，摂関政治などを基に，東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ，その後，天皇や貴族による政治が展開したことを理解させる。</li> <li>• 仏教の伝来とその影響，仮名文字の成立などを基に，国際的な要素をもった文化が栄え，それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世界の古代文明や宗教のおこりを基に，世界の各地で文明が築かれたことを理解している。</li> <li>○ 日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰，大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に，東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。</li> <li>○ 律令国家の確立に至るまでの過程，摂関政治などを基に，東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ，その後，天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。</li> <li>○ 仏教の伝来とその影響，仮名文字の成立などを基に，国際的な要素をもった文化が栄え，それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 古代文明や宗教が起こった場所や環境，農耕の広まりや生産技術の発展，東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，世界の古代文明や宗教のおこり，日本列島における国家形成，律令国家の形成，古代の文化と東アジアとの関わりについて，古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現させる。</li> <li>• 古代までの日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現させる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 古代文明や宗教が起こった場所や環境，農耕の広まりや生産技術の発展，東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，世界の古代文明や宗教のおこり，日本列島における国家形成，律令国家の形成，古代の文化と東アジアとの関わりについて，古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。</li> <li>○ 古代までの日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 古代までの日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 古代までの日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</li> </ul>

第3章 中世の日本

指導目標	知識・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉幕府の成立、元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解させる。</li> <li>南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政権の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解させる。</li> <li>農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動など、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉幕府の成立、元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。</li> <li>南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政権の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。</li> <li>農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付け、武家政権の成立とユーラシアの交流、武家政権の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政権の成立とユーラシアの交流、武家政権の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> </ul>

令和6年度 数学科 第1学年 評価規準・評価方法

1 評価規準

0 算 算算から数学へ (全3時間扱い)	知識・技能	主体的に学習に取り組む態度
<p>【数算の性質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然数をいくつかの数の積で表すと、もとの数の約数や、もとの数がどんな数の倍数であるかがわかることを理解している。</li> <li>○素因数分解の意味を理解している。</li> <li>○素因数分解の一貫性を理解し、自然数を素因数分解することができる。</li> </ul>	<p>○九九表の数の並びから、いろいろな大きさの積を見いだし、説明することができる。</p> <p>○九九表を縦2ます、横2ますの正方形で囲むと、始めの数どうしの積が等しくなる理由を考え、説明することができる。</p> <p>○九九表の数を素因数分解した結果から、九九表の数が1と素数の2, 3, 5, 7の積だけできていることを見いだし、説明することができる。</p>	<p>○九九表の数の並びから、いろいろな大きさの積を見いだし、説明することができる。</p> <p>○九九表を縦2ます、横2ますの正方形で囲むと、始めの数どうしの積が等しくなる理由を考え、説明することができる。</p> <p>○九九表の数を素因数分解した結果から、九九表の数が1と素数の2, 3, 5, 7の積だけできていることを見いだし、説明することができる。</p>
<p>1 算 算の世界をひろげよう (正負の数) (全2.5時間扱い)</p> <p>【正負の数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○正負の数の必要性と意味を、具体的な場面と結び付けて理解している。</li> <li>○反対の性質をもつ量や基準とのちがいを、正負の数を使って表したり、正負の数で表された量の意味を読み取りたりすることができる。</li> <li>○数直線上の位置と正負の数の大小の関係を理解している。</li> <li>○数直線を使って正負の数の大小を考え、その関係を不等号を使って表すことができる。</li> <li>○絶対値の意味を理解し、絶対値を求めることができる。</li> <li>○絶対値をもととして正負の数の大小を考え、その関係を不等号を使って表すことができる。</li> </ul>	<p>○正負の数を用いて、具体的な場面の数量を表現することができる。</p>	<p>○正負の数の必要性と意味を考えようとしている。</p> <p>○正負の数の大小関係を考えようとしている。</p>
<p>【加法と減法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○正負の数の加法の意味を理解している。</li> <li>○正負の数の加法の計算方法を理解し、計算ができる。</li> <li>○正負の数で加法の交換法則と結合法則が成り立つことを理解し、いくつかの数の加法をくふうして計算できる。</li> <li>○正負の数の減法の意味を理解している。</li> <li>○正負の数の減法の計算方法を理解し、計算ができる。</li> <li>○正負の数の項の和の意味を理解している。</li> <li>○正負の数の加法と減法の混じった式の計算方法を理解し、計算ができる。</li> </ul>	<p>○正負の数の加法を、東西の移動をもとにして考え、説明することができる。</p> <p>○同符号、異符号の数の加法について、加えた2つの数と和の符号や絶対値に着目して、計算方法を思いだし、説明することができる。</p> <p>○算数で学習したひき算と関連づけて、正負の数の減法を、数直線を使って考え、説明することができる。</p> <p>○正負の数の加法と減法の混じった式を、項の和とみることができ。</p>	<p>○正負の数の加法の計算方法を考えようとしている。</p> <p>○正負の数の減法の計算方法を考えようとしている。</p> <p>○算数で学習したひき算と関連づけて、正負の数の減法の方法を考えようとしている。</p>
<p>【乗法と除法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○正負の数の乗法の意味を理解している。</li> <li>○正負の数の乗法の計算方法を理解し、計算ができる。</li> <li>○正負の数で乗法の交換法則と結合法則が成り立つことを理解し、いくつかの数の乗法をくふうして計算できる。</li> <li>○乗算の意味を理解し、正負の数の乗算の計算ができる。</li> <li>○正負の数の除法の計算方法を理解し、計算ができる。</li> <li>○正負の数の除法は、わる数の逆数をかけることと同じであることを理解し、逆数を使って乗法に帰して計算できる。</li> <li>○正負の数の四則の混じった式の計算順序を理解し、計算ができる。</li> <li>○正負の数で分配法則が成り立つことを理解し、分配法則を利用した計算ができる。</li> </ul>	<p>○正負の数の乗法を、東西の移動をもとにして考え、説明することができる。</p> <p>○除法を乗法の逆算とみて、正負の数の除法の計算方法を考え、説明することができる。</p> <p>○数の場合と四則計算の可能性について捉え直して説明することができる。</p>	<p>○正負の数の乗法の計算方法を考えようとしている。</p> <p>○正負の数の除法の計算方法を考えようとしている。</p> <p>○正負の数の四則の混じった式の計算方法を考えようとしている。</p> <p>○数の範囲と四則計算の可能性の関係を調べようとしている。</p>
<p>【正負の数の利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○具体的な場面で正負の数を表したり処理したりすることができる。</li> </ul>	<p>○正負の数を利用して、身長や平均をくふうして求める方法を考え、説明することができる。</p> <p>○身のまわりの問題を、正負の数を利用して解決することができる。</p>	<p>○正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>○正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p>
<p>2 算 算算のことはを身につけよう (文字と式) (全1.8時間扱い)</p> <p>【文字を使った式】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○文字を用いることの必要性と意味を理解している。</li> <li>○具体的な数量を、文字を使って表すことができる。</li> <li>○文字式の積の表し方のきまりを理解し、文字式で積の表し方にしたがって式を表すことができる。</li> <li>○文字式での乗算の表し方のきまりを理解し、乗算の表し方にしたがって式を表すことができる。</li> <li>○文字式での積の表し方のきまりを理解し、積の表し方にしたがって式を表すことができる。</li> <li>○単位のある数量どうしの和や差の表し方を理解し、単位をそろえた式に表すことができる。</li> <li>○割合に関する数量を、文字を使った式で表すことができる。</li> <li>○速さに関する数量を、文字を使った式で表すことができる。</li> <li>○πの意味とπを使った式の表し方のきまりを理解し、文字を使った式で表すことができる。</li> <li>○文字を使った式が表す数量を、読み取ることができる。</li> <li>○文字に数を代入することや式の値の意味を理解し、式の値を求めることができる。</li> </ul>	<p>○正方形をつなげた棒の本数の求め方を考え、式や図を使って説明することができる。</p> <p>○具体的な数量を表した文字が、どんな数の代わりとして使われているかを考察することができる。</p>	<p>○正方形をつなげた棒の本数の求め方を考えようとしている。</p> <p>○文字を用いることの必要性と意味を考えようとしている。</p>
<p>【文字式の計算】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○項と係数の意味を理解している。</li> <li>○文字の部分が同じ項を1つの項にまとめることができる。</li> <li>○1次式の加法や減法の計算方法を理解し、計算ができる。</li> <li>○1次式と数の乗法の計算方法を理解し、計算ができる。</li> <li>○1次式と数の除法の計算方法を理解し、計算ができる。</li> <li>○1次式のいろいろな計算ができる。</li> </ul>	<p>○棒の本数を求める式から、その求め方を読み取り、図を使って説明することができる。</p> <p>○具体的な場面と関連づけて、1次式の加法の計算方法を考え、説明することができる。</p> <p>○具体的な場面と関連づけて、1次式の減法の計算方法を考え、説明することができる。</p>	<p>○棒の本数を求める式から、その求め方を読み取り、図を使って説明しようとしている。</p> <p>○1次式の計算方法を考えようとしている。</p>



5章 平面図形の見方をひろげよう (平面図形) 1.7時間

<p><b>【図形の移動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平行移動の意味とその性質を理解し、ある図形を平行移動させた図形を描くことができる。</li> <li>○回転移動に関する用語や記号の意味を使い方を理解している。</li> <li>○回転移動の意味とその性質を理解し、ある図形を回転移動させた図形を描くことができる。</li> <li>○平面図形に関する用語や記号の意味を使い方を理解している。</li> <li>○対称移動の意味とその性質を理解し、ある図形を対称移動させた図形を描くことができる。</li> <li>○平面図形に関する用語や記号の意味を使い方を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○しきつめ操縦の特徴を図形の移動の見方で捉えたり、図形を移動させてしきつめ操縦をつくり出すことができる。</li> <li>○2つの合同な図形の関係を移動の見方で捉え、説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2つの合同な図形の関係を移動の見方で捉えようとしている。</li> <li>○図形の移動について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> </ul>
---	---	---

<p><b>【基本の作図】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○作図における法線とコンパスの役割と使い方を理解し、簡単な作図ができる。</li> <li>○円に関する用語や記号の意味を使い方を理解している。</li> <li>○交わる2つの円の性質を理解している。</li> <li>○垂線を作図する方法を理解し、作図することができる。</li> <li>○点と直線の距離、平行な2直線の距離の意味を理解している。</li> <li>○線分の垂直二等分線を作図する方法を理解し、作図することができる。</li> <li>○2点から等距離にある点は、線分の垂直二等分線上にあることを理解している。</li> <li>○角の二等分線を作図する方法を理解し、作図することができる。</li> <li>○角の2辺までの距離が等しい点は、その角の二等分線上にあることを理解している。</li> <li>○円の接線、接点の意味と円の接線の性質を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○正六角形がかかる理由を、コンパスの役割に着目して考え、説明することができる。</li> <li>○交わる2つの円の円周を見いだし、説明することができる。</li> <li>○直線上の点を通り、その直線に垂直な直線を作図する方法を考え、説明することができる。</li> <li>○基本的な作図を利用して、円の接線やいろいろな条件をみたす図形を作図する方法を考え、説明することができる。</li> <li>○基本的な作図を利用して7°の角を作図する方法を考え、説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法線とコンパスだけを駆使して、どんな図形がかかるかを考えようとしている。</li> <li>○基本的な作図の方法を、線対称な図形の性質をもとにして考えようとしている。</li> <li>○作図について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>○基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
--	--	---

<p><b>【おうぎ形】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○おうぎ形と中心角の意味を理解している。</li> <li>○おうぎ形の弧の長さや面積が中心角に比例することを理解している。</li> <li>○おうぎ形の弧の長さや面積が中心角に比例することをもちいて、おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おうぎ形の弧の長さや面積の求め方の公式を文字を使って説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おうぎ形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> </ul>
--	--	---

<p>6章 立体の見方をひろげよう (空間図形) 1.8時間</p> <p><b>【いろいろな立体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多面体の意味を理解している。</li> <li>○角錐、円錐の意味とそれらの特徴を理解している。</li> <li>○正多面体の意味を理解している。</li> <li>○正多面体の辺の数や頂点の数を求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○空間図形の性質や関係捉えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○空間図形の性質や関係捉えようとしている。</li> </ul>
---	---	---

<p><b>【立体の見方と調べ方】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○空間内にある平面が1つに決まる条件を理解している。</li> <li>○空間内にある平面と平面の位置関係や交線の意味を理解している。</li> <li>○空間内にある平面と直線の位置関係を理解している。</li> <li>○空間内にある直線と直線の位置関係やねじれの位置にあることの意味を理解している。</li> <li>○空間内にある直線と平面の垂直を理解している。</li> <li>○空間内にある平面と平面のつくる角を理解している。</li> <li>○点と平面との距離、平面と平面との距離の意味を理解している。</li> <li>○円錐、円柱の意味を理解している。</li> <li>○平面図形の移動によってできる立体の見取図をかくことができる。</li> <li>○角柱や円柱の見取図とその他の特徴を理解している。</li> <li>○角柱や円柱の展開図で、側面になるおうぎ形の弧の長さを求めることができる。</li> <li>○角柱の展開図をかくことができる。</li> <li>○角錐や円錐の展開図とその他の特徴を理解している。</li> <li>○円錐の展開図で、側面になるおうぎ形の弧の長さを求めることができる。</li> <li>○円錐の展開図で、側面になるおうぎ形の中心角を求めることができる。</li> <li>○円錐の展開図をかくことができる。</li> <li>○投影図の意味と立体の投影図のかき方を理解している。</li> <li>○立体の投影図から、その立体を読み取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○空間内にある平面が1つに決まる条件を、具体物を用いて考え、説明することができる。</li> <li>○空間内にある直線と平面が垂直であることを確かめる方法を、具体物を用いて考え、説明することができる。</li> <li>○空間内にある平面と平面のつくる角の決め方を、具体物を用いて考え、説明することができる。</li> <li>○空間図形を垂直や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。</li> <li>○角柱や円柱の角錐で、その底面の辺の数を増やしていくと、その展開図は円錐の展開図に近づくことと捉えることができる。</li> <li>○円錐の展開図で、側面になるおうぎ形の中心角を求める方法を考え、説明することができる。</li> <li>○投影図に立体のどの部分の長さの長さがあらわられるかを考え、説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えようとしている。</li> <li>○空間図形を平面上に表現して、平面上の表現から空間図形の性質を読み取ろうとしている。</li> </ul>
--	--	--

<p><b>【立体の体積と表面積】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○角柱や円柱の体積の求め方を理解し、それらを求めることができる。</li> <li>○角錐や円錐の体積の求め方を理解し、それらを求めることができる。</li> <li>○角柱や円柱、円錐の表面積の求め方を理解し、それらを求めることができる。</li> <li>○球の体積や表面積の求め方を理解し、それらを求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○角柱や円錐の体積を、底面積が等しく、高さが等しい角柱や円柱の体積と比べ、その求め方を考え、説明することができる。</li> <li>○角柱や円柱、円錐の表面積の求め方を、展開図をもとにして考え、説明することができる。</li> <li>○球の体積や表面積を、その球がちょうど入る円柱の体積や表面積と比べ、その求め方を考え、説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○立体図形の体積や表面積の求め方を考えようとしている。</li> </ul>
--	---	---

<p>7章 データを活用して判断しよう (データの分析と活用) 1.0時間</p> <p><b>【データの整理と分析】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ヒストグラムや度数分布表の必要性と意味を理解し、それらを用いてデータを整理することができる。</li> <li>○度数分布表の必要性と意味を理解し、求めることができる。</li> <li>○相対度数の必要性と意味を理解し、求めることができる。</li> <li>○累積相対度数の必要性と意味を理解し、求めることができる。</li> <li>○代表値や範囲の必要性と意味を理解し、それらを求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○度数分布表やヒストグラムから、データの分布の特徴を読み取り、説明することができる。</li> <li>○相対度数の読み取から、2つのデータの分布を比較し、説明することができる。</li> <li>○代表値や範囲を用いてデータの分布の傾向を読み取り、説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既習のデータの整理や分析の方法を、問題解決に生かそうとしている。</li> <li>○ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。</li> <li>○代表値や範囲の必要性や意味を考えようとしている。</li> </ul>
--	--	--

<p>【データの活用】</p> <p>○コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。</p>	<p>○目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。</p>	<p>○ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>○ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり、多面的に考えようとしていたりしている。</p>
<p>【ことばの起りやすさ】</p> <p>○多数の観察や多数回の試行によって得られる標準の必要性と意味を理解している。</p>	<p>○不確定な事象の起りやすさを、その事象の起こる割合や試行の回数に着目して考え、説明することができる。</p> <p>○多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、不確定な事象の起りやすさの傾向を読み取り、説明することができる。</p>	<p>○多数の観察や多数回の試行によって得られる標準の必要性や意味を考えようとしている。</p> <p>○多数の観察や多数回の試行によって得られる標準について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p>

評価の観点、主な評価方法

評価の観点	主な評価方法
知識・技能	・定期考査 ・小テストやレポート ・ワーク等
思考・判断・表現	・定期考査 ・小テストやレポート ・ワーク等
主体的に学習に取り組む態度	・定期考査 ・小テストやレポート ・問題集 ・ワーク等

理科 単元の内容と観点別評価規準 1年

単元1 生物の世界

1章 身近な生物の観察 (4時間)

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	観点別評価	主体的に学習に取り組み態度
3	1 牧草や学校周辺の生物 (様々な環境の中にそれぞれ特徴がある生物が生きていることを思いだし、適切な観察器具の取っ方や観察記録の取り方を身に付ける)	【観察1】 牧草周辺の生物を観察して、生物の特徴を調べる。 【観察2】 生物の種類を調べる。	【知識・技能】 ・ルーペや双眼鏡、双眼鏡の操作、スケッチの仕方や観察記録の取り方を身に付けている。 ・生物の生活は環境と深く関係していることと、その知識を身に付けている。 【知識・技能】 ・身のまわりの生物について共通し、異なる生物の共通点と相違点を見いだしている。 ・色、形、大きさ、生息場所、葉のつくり方など異なる生物の観察点や共通点を見いだしている。	・学校の周辺に生活している生物の生活を自然観察と関連させてみようとしている。 ・生物の観察に興味をもち、観察の準備に意を用いている。 ・観察の準備や観察の仕方など、科学的に調べている。
1	2 生物の分類 (様々な生物を比較して見いだした共通点や相違点をもとに、生物が分類できることを理解し、分類の仕方の特徴的な技能を身に付ける)	【実験1】 生物の分類 生物を分類する。	・いる生物を比較して見いだした共通点や相違点を見いだしている。 ・共通点や相違点を見いだしている。 ・共通点や相違点を見いだしている。	・生物の観察に興味をもち、観察の準備に意を用いている。 ・観察の準備や観察の仕方など、科学的に調べている。

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	観点別評価	主体的に学習に取り組み態度
6	1 種子をつくる植物 A 花のつくり B めしべと果実のつくり C 葉や根のつくり D マツやイチヨウのなかま  (いろいろな植物の花の観察を行い、その観察記録に基づいて、花の基本的なつくりの特徴を思いだし、葉や根のつくりの観察点や共通点や相違点について植物を分類できることを理解する)	【実験2】 花のつくり 花に共通するつくりを見つける。 【観察2】 果実のつくり 花のどの部分が味実や種子になるか調べる。 【観察3】 植物の葉や根のつくり 植物の葉や根のつくりの共通点や相違点を見つけてみる。 【やってみよう】 「マツの花のつくりを調べてみよう」	【知識・技能】 ・花の基本的なつくりについて理解し、知識を身に付けている。 ・種子植物と裸子植物の特徴を理解し、その知識を身に付けている。 ・ピンセットなどを用いた観察を作っている。 【知識・技能】 ・身のまわりの花や、葉や根のつくりの共通点や相違点を見いだしている。 ・種子植物と裸子植物を比較して、相違点を見いだしている。	・身近な花のつくりに関心をもち、科学的に調べてみようとしている。 ・葉脈や根の様子を科学的に観察しようとしている。
3	2 種子をつくらぬ植物 3 植物の分類  (種子をつくらぬ植物は種子をつくることを知らない。また、植物の特徴をもとに様々な植物を分類し、その結果をまとめて活用している。)	【やってみよう】 「種子のつくりを観察してみよう」 【やってみよう】 「植物を分類してみよう」	・種子植物と裸子植物の共通点や相違点を見いだしている。 ・種子植物と裸子植物の共通点や相違点を見いだしている。 ・種子植物と裸子植物の共通点や相違点を見いだしている。	・身近な花のつくりに関心をもち、科学的に調べてみようとしている。 ・葉脈や根の様子を科学的に観察しようとしている。

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	観点別評価	主体的に学習に取り組み態度
3	1 動物の体のつくり 2 脊椎動物の特徴 A 体のつくりと食肉  (脊椎動物の5つのグループの体のつくりや、食肉動物の特徴、それらの生活の場所や生活の仕方と関連付けてとらえる。また、哺乳類は食肉動物の体のつくりや食肉動物の体のつくりを比較して調べる)	【やってみよう】 「イワシとエビの体のつくりを調べよう」 【やってみよう】 「脊椎動物の特徴をまとめてみよう」 【やってみよう】 「哺乳類の体のつくりを比較してみよう」	【知識・技能】 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 【知識・技能】 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。	・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。
3	3 無脊椎動物  (ザリガニやアサガリなどの観察を通して無脊椎動物の特徴を知り、無脊椎動物がさざらにいくつかのなかまに分類できることを理解する)	【観察4】 無脊椎動物の観察 無脊椎動物の体のつくりや行動を調べる。	・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。	・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。
2	4 動物の分類  (様々な動物をその特徴をもとに分類し、結果をまとめて活用している)	【やってみよう】 「動物を分類してみよう」	・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。	・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。 ・脊椎動物の5つのグループの共通点や相違点を見いだしている。

単元2 物質のすがた  
1章 いろいろな物質 (5時間)

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
3	1 身のまわりの物質 物質とは何か A 物質の性質を調べる方法 B 物質の性質を調べる方法 (身のまわりの物質の性質に着目して物質を分類できること、こと、加齢の仕方を、実験器具の操作、記録の仕方などの性能を身に付ける。また、身のまわりの物質は有機物と無機物に分けられることを知る。)	【基本操作】 「化学実験に使う主な器具の使い方」 【基本操作】 「化学実験に使う主な器具の使い方」 【やってみよう】 「身のまわりのものがどのような物質でできているか例をあげてみよう」 【実験1】白い粉末の區別 「3種類の白い粉末A、B、Cの性質を調べて區別する」 【やってみよう】 「身のまわりの物質を有機物と無機物に分けてみよう」	・有機物と無機物の性質の違いを理解し、知識を身に付けている。 ・薬品や器具の使い方、ガラス操作を身に付けている。 ・実験結果を整理し、自分の考えを筋道立ててまとめている。	・身のまわりの物質とその性質に関する事柄・現象の区別しよようとする。また、身のまわりの物質は有機物と無機物に分けられることを知る。	・身のまわりの物質に異味をもち、物質の性質を利用して区別しようとする。また、身のまわりの物質は有機物と無機物に分けられることを知る。
1	2 金属の性質 (金属に共通な性質を調べる実験を行い、金属には導電性や金属光沢など共通の性質があることを見いだす)	【やってみよう】 「金属に共通な性質を調べてみよう」	・金属と非金属の性質の違いについて理解し、知識を身に付けている。 ・金属と非金属を区別する方法を身に付けている。	・金属に共通な性質を調べる実験を行い、実験結果から金属と非金属を区別していることができています。	・金属が使用されている場面などを見いだす。また、身のまわりの物質は有機物と無機物に分けられることを知る。
1	3 密度 (同じ体積でも質量が異なるものがあることを知り、物質を区別する手順を知り、体積を測る方法を身に付ける。また、公式を使って体積と質量を求め、密度を計算し、物質の密度を求め、物質の密度を身に付ける。)	【やってみよう】 「密度を調べてみよう」	・物質によって密度が違ってくることを理解し、密度について知識を身に付けている。 ・電子てんびんやメスシリンダーの基本的な操作を身に付けている。	・物質の体積と質量の関係を調べる実験を行い、実験結果から物質を区別していることができています。	・密度が物質を区別する手順を知り、体積を測る方法を身に付けている。また、公式を使って体積と質量を求め、密度を計算し、物質の密度を身に付けている。
2章 気体の発生と性質 (4時間)	項目 <項の目標>	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
3	1 身のまわりの気体 A 気体の性質の調べ方 B 酸素と二酸化炭素の性質 (気体を発生させてその性質を調べる実験を行い、気体の種類による特性を理解することから、気体の発生させる方法や調製法などの技能を身に付ける)	【基本操作】 「気体の性質の調べ方」 【基本操作】 「気体の集め方」 【実験1】身のまわりの気体の性質 「酸素と二酸化炭素の性質を調べる」 【やってみよう】 「身のまわりの物質で気体を発生させてみよう」	・気体の性質を調べる方法を理解し、知識を身に付けている。 ・発生する気体を予感し、それ以外の特性に応じて種別法を選択することができる。	・身のまわりの気体とその性質に関する事柄・現象の区別しよようとする。また、身のまわりの気体は有機物と無機物に分けられることを知る。	・身のまわりの気体に異味をもち、実験的に区別しようとする。また、身のまわりの気体は有機物と無機物に分けられることを知る。
1	2 いろいろな気体の性質 (いろいろな気体について、それぞれに特有の性質があることを知る)	【やってみよう】 「アンモニアの臭水をつくってみよう」	・それぞれの気体に特有の性質があることを理解し、知識を身に付けている。	・いろいろな気体の性質について、それぞれに特有の性質があることを知る。	・いろいろな気体の性質について、それぞれに特有の性質があることを知る。



3章 物質の状態変化 (6時間)

時数	項目 ＜項目目標＞	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み始める態度
2	1 状態変化と質量・体積 A 固体・液体の状態変化 B 液体・気体の状態変化 (物質の状態変化について観察・実験を行い、状態変化によって物質の体積は変化することが質量は変化しないことを思いだして理解する)	【実験3】液体と固体の状態変化 「ろうごの状態が変化するときの体積と質量の変化を観る」 【やってみよう】 「エタノールで液体・気体の状態変化を調べてみよう」	物質が変化しているとき、体積は変化しない。質量は変化しない。 状態変化によって、物質の体積は変化するが、質量は変化する。状態変化によって、物質の体積は変化するが、質量は変化する。状態変化によって、物質の体積は変化するが、質量は変化する。	・ろうごや水、エタノールの状態変化に関する事象・現象の観察を行い、状態変化によって体積は変化するが、質量は変化する。状態変化によって、物質の体積は変化するが、質量は変化する。	・物質の状態変化に異味・臭い、質量がどのように変化しているか、日常生活と関連づけたり見通しをもち、科学的に探究しようとしている。
1	2 状態変化と粒子の運動 (物質の状態変化における規則性を思いだし、粒子のモデルと関連づけ、状態変化によって粒子の運動の様子が変化していることを知る。)	【やってみよう】 「エタノールの状態変化を粒子のモデルで説明してみよう」 【やってみよう】 「粒子の動きを体で表現してみよう」	物質の状態変化が粒子のモデルと関連付けて理解し、知識を身に付けている。	・物質の状態変化では、粒子の運動や粒子が変化していること、粒子のモデルを使って表現している。	・他者との対話を通して、物質の状態変化を粒子のモデルを使って表現しようとしている。
1	3 状態変化と温度 (物質は融点や沸点が変化することや、融点や沸点の運動により未知の物質を決定できることを理解する)	【やってみよう】 「エタノールの温度変化をグラフに示してみよう」 【基本操作】 「グラフのかき方①」	物質の状態変化が起こっている間に、融点や沸点が変化することや、融点や沸点の運動により未知の物質を決定できることを理解している。	・物質の状態が変化するとき、温度変化のグラフから、融点や沸点の運動の様子を表現している。	・物質の融点や沸点について、身のまわりの事象・現象を振り返りながら、見通しをもち、科学的に探究しようとしている。
2	4 蒸留 (沸点の違いを利用して、2種類の液体の混合物から物質を分離できることを思いだして理解する)	【実験4】蒸留 「赤ワインを加熱してエタノールをとり出せるか調べる」	蒸留の原理を利用して、混合物から物質を分離できることを理解している。	・混合物を加熱する実験を行うことで、沸点の違いを利用して物質を分離できることを思いだして理解している。	・2種類の液体の混合物から、沸点の違いを利用して物質を分離できることを思いだして理解しようとしている。

4章 水溶液 (5時間)

時数	項目 ＜項目目標＞	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み始める態度
1	1 物質の溶解と粒子 (物質の水への溶解を粒子のモデルと関連付けて理解する)	【やってみよう】 「コロイドが水に溶ける様子を観る」 【基本操作】 「水溶液の濃度を調べる」	物質が水に溶ける様子を観る。コロイドが水に溶ける様子を観る。	・物質が水に溶ける様子を観る。コロイドが水に溶ける様子を観る。	・物質が水に溶ける様子を観る。コロイドが水に溶ける様子を観る。
3	2 溶解度と再結晶 (溶液の濃度を下げたり、溶媒を蒸発させたりすることで、溶媒から溶質をとり出すことができることを溶解度と関連付けて理解することにも、再結晶は原料な物質をとり出す方法の一つであることを理解する)	【基本操作】 「再結晶」 【実験5】再結晶 「水溶液から物質をとり出す」 【やってみよう】 「塩化アンモニウムの雪を降らせてみよう」	溶液の濃度を下げたり、溶媒を蒸発させたりすることで、溶媒から溶質をとり出すことができることを理解している。	・溶液の濃度を下げたり、溶媒を蒸発させたりすることで、溶媒から溶質をとり出すことができることを理解している。	・溶液の濃度を下げたり、溶媒を蒸発させたりすることで、溶媒から溶質をとり出すことができることを理解している。
1	3 水溶液の濃度 (質量パーセント濃度の公式を使って計算をし、水溶液の濃さを求めることができることを理解する)		質量パーセント濃度の公式を使って計算をし、水溶液の濃さを求めることができることを理解している。	・質量パーセント濃度の公式を使って計算をし、水溶液の濃さを求めることができることを理解している。	・質量パーセント濃度の公式を使って計算をし、水溶液の濃さを求めることができることを理解している。







3章 地層 (5時間)

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	1 地層のでき方 (地層のでき方を考察し、重なり方の規則性を思い出す)	【やってみよう】 「土砂の堆積の様子を調べてみよう」	規準 れき、砂、泥など、重なり方の規則性や流水による地形のでき方を理解し、知識を身に付けている。	規準 大まかさと流れの規則性や流水による地形のでき方を理解し、知識を身に付けている。	主体的に学習に取り組む態度 ・地層の形成のしくみや重なり方のしくみについて、主体的に調べようとしている。
2	2 地層の観察 (野外観察を行い、観察記録をもとに、地層のでき方を考察し、重なり方や広がりについての規則性を思い出す)	【観察1】地層の観察 「地層の観察の様子を調べてみよう」	規準 地層ができた当時の様子や、地層の広がりを考えてみよう。	規準 地層の形成のしくみや重なり方のしくみについて、主体的に調べようとしている。	主体的に学習に取り組む態度 ・地層の形成のしくみや重なり方のしくみについて、主体的に調べようとしている。
2	3 堆積岩と化石 A 堆積岩が固まってできた堆積岩 B 化石 (地層をつくる岩石とその化石などを手始め、明らかにして過去の環境と年代を推定する)	【観察5】堆積岩の観察 「堆積岩の観察の様子を調べてみよう」	規準 堆積岩の観察の様子や化石の観察の様子を調べてみよう。	規準 地層の形成のしくみや重なり方のしくみについて、主体的に調べようとしている。	主体的に学習に取り組む態度 ・地層をつくる岩石や化石などについて、主体的に調べようとしている。

4章 大地の変動 (4時間)

時数	項目 <項の目標>	観察・実験	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2	1 火山や地震とプレート A 世界のプレート B 日本付近のプレート (火山活動や地震がプレート同士の境界で起こること、日本付近では海のプレートが陸のプレートの下に沈みこんでいることから火山活動や地震が起こることを理解する)	【やってみよう】 「どのようにな場所にも火山や地震が多いか調べてみよう」	規準 世界の地形図及びプレート図を調べ、火山や地震の分布やプレート同士の境界の関係を理解しよう。	規準 世界の火山と地震の分布やプレート図を調べ、火山や地震の分布やプレート同士の境界の関係を理解しよう。	主体的に学習に取り組む態度 ・火山活動や地震のしくみやプレート同士の境界の関係を考察しようとしている。
1	2 地形の変化とプレートの動き (プレートの動きと地形の形成のしくみを理解する)	【やってみよう】 「自然の恵みや災害について調べてみよう」	規準 プレートの動きや地形の形成のしくみを理解しよう。	規準 プレートの動きや地形の形成のしくみを理解しよう。	主体的に学習に取り組む態度 ・プレートの動きと地形の形成のしくみを理解しようとしている。
3	3 自然の恵みや災害 A 自然のもたらす恵み B 自然の恵み (自然のもたらす恵みや火山災害や地震災害について調べてみよう)	【やってみよう】 「自然の恵みや災害について調べてみよう」	規準 自然のもたらす恵みや火山災害や地震災害について調べてみよう。	規準 自然のもたらす恵みや火山災害や地震災害について調べてみよう。	主体的に学習に取り組む態度 ・自然のもたらす恵みや火山災害や地震災害について調べてみよう。

<p>観察・実験への取り組み、観察に対する考察、定規、コンパス、小刀、定規、鉛筆、消しゴム、セロテープ、定規、コンパス、小刀、定規、鉛筆、消しゴム、セロテープ</p>	<p>観察・実験、観察に対する考察、定規、コンパス、小刀、定規、鉛筆、消しゴム、セロテープ</p>
---	---

令和6年度 第1学年 音楽科 【評価計画】

学期	単元名や学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	オリエンテーション 思いをこめて明るい声で歌おう 「校歌」 「We'll Find The Way」 ～はるかな道へ My Voice! 自分の歌声を見つけよう・変声期	[知]正しい姿勢・発声・発音および自分の声の変声過程を理解している。旋律の重なり方を理解している。 [技]正しい姿勢・発声・発音で歌うことができる。旋律の重なりを意識し聴きあいながら歌うことができる。 [知]校歌の指揮・拍子について理解している。 [技]校歌の指揮を4拍子で振ることができる。	音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。校歌の指揮について、曲想を生かした表現の工夫をしている。歌詞にこめられた思いを生かし、発音の仕方に気を付けながら表現を工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。校歌の歌詞を覚えて、全体と声を合わせてと歌っている。校歌の指揮について、自分なりの表現の工夫をしようとしている。全体と合わせ、明るい響きで声を出している。
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう 「春」	[知]音楽の特徴と音楽を形づくっている要素や楽曲構成との関連を理解することができる。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。	音色、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。ソネットを手がかりに曲想の変化を感じ取り、感じ取ったことを自分なりの言葉で表現することができる。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
	創作表現をしよう 音符・休符	[知]音符・休符の名前、長さ、形を理解している。 [技]音符・休符を使い、簡単な創作ができる。	自分の思いを生かした創作ができる。	ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。
	曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう 「主人は冷たい土の中に」	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。二部形式の楽曲構成を理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。楽譜に示された強弱記号を生かして歌うことができる。	旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。各段ごとの旋律の特徴や強弱を感じ取り、変化する部分について考えたり、旋律の特徴や強弱の変化に気を付けながら、表現を工夫して演奏することができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
2 学期	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう① 「浜辺の歌」	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。歌詞の内容および作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。8分の6拍子の流れののって、楽譜に示された強弱記号を生かして歌うことができる。	リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。歌詞の内容と旋律の特徴や強弱の変化との関わりを考え、表現を工夫して演奏することができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。客観的に自分の取組について振り返り、表現技能を高めようとしている。
	曲想やパートの役割を感じ取り、曲想の変化を生かして歌唱表現を工夫しよう 合唱発表会の楽曲	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。歌詞の内容および楽譜に示されている様々な記号や表現に関する指示の意味を理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。正しい姿勢、発声、発音で歌うことができる。音程・リズムを正しく取り、他のパートと聴き合いながら合わせて歌うことができる。	音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。歌詞に込められた思いを感じ取り、旋律や楽曲の構成、楽譜に示された様々な記号や表現に関する指示を生かし、気持ちを込めて表現豊かに歌うことができる。パートとの役割を理解し、それらを生かした表現の工夫をすることができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。互いの表現に関心を持ち、全体の響きを聴きながら他者と合わせ、自分のパートの役割を生かして合唱している。
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう 「魔王」	[知]曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。詩の内容を理解し、登場人物や場面による音楽の特徴・変化を聴取することができる。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。	音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。詩を手がかりに、登場人物の心情の変化と曲想の変化を結び付けて感じ取り、感じ取ったことを自分なりの言葉で表現することができる。また、自分の考えと他の考えとを比較・統合し、音楽をより深く味わって聴くことができる。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。

〔定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表〕

〔定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表〕

〔ワークシート、授業観察、実技発表〕

月	単元名や学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2 学 期	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう②  「赤とんぼ」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 歌詞の内容および、作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体を使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 4分の3拍子の拍子感を感じ、楽譜に示された強弱記号を生かして歌うことができる。	リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 歌詞の内容と旋律の特徴や強弱の変化との関わりを考え、表現を工夫して歌うことができる。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。 客観的に自分の取組について振り返り、表現技能を高めようとしている。
	イメージと音楽との関わりを感じ取る  映画「ジョーズ」から「ジョーズのテーマ」他  創作 Let's Create!	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 楽曲を聴いたイメージがどのような音楽要素と関連しているのかを分析し、それらを自分なりの言葉で表現することができる。	音色、リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。表現したい具体的なイメージを持っている。 映画音楽の主題テーマやBGMが、内容や場面にどのような効果をもたらしているのかを感じ取り、そのことについて言葉で説明することができている。音素材や強弱、反復、変化、などを工夫しながら創作することができる。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
3 学 期	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう  「六段の調」	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 [知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [知] 音楽の特徴と音楽を形づくっている要素や楽曲構成との関連を理解することができる。 作曲家・楽曲の特徴や構成等について理解している。	音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いたり、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 箏の音色や奏法を理解して自分なりの言葉で表現することができる。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
	日本の民謡やアジアの各地の音楽の特徴を感じてその魅力を味わおう  日本の民謡 「ソーラン節」  アジアの諸民族の音楽	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 [知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 「ソーラン節」の内容とその背景を理解している。  [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体を使い方などの技能を身に付け歌唱で表している。	楽器や声の音色、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴き、また、どのようにうたうかについて思いや意図を持っている。 日本の民謡・アジアの諸民族の音楽の特徴を、文化・歴史と関連づけながら鑑賞することができる。それぞれの音楽の特徴を比較しながら鑑賞し、日本とアジアの音楽との共通点や相違点など、感じ取ったことを自分なりの言葉で表現することができる。 民謡の発声や発音の特徴を感じ取り表現を工夫して歌うことができる。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、魅力を味わおう (2)  雅楽「平調 越天楽」	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 雅楽の音楽の特徴を、文化・歴史や他の芸術とのかわり、音楽を形づくっている要素などから理解している。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 歴史的背景を踏まえ、音楽のよさや美しさを味わいながら聴き、自分なりの根拠をもって批評することができる。また、自分の考えと他の考えとを比較・統合し、音楽をより深く味わって聴くことができる。	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ワークシートを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。 主体的に自分の考えを述べ、他者の意見から自分の考えを深めている。
通 年	アルトリコーダーで表現を工夫しよう 「メリーさんのひつじ」 「喜びの歌」「かっこう」他	[知] アルトリコーダーについて、楽器の構造や基本的な奏法について理解するとともに、楽曲の構造や形式を理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 正しい姿勢、タンギング、運指で演奏することができる。ポルター奏法およびスタッカート奏法を用いて旋律を正しく演奏することができる。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 曲にふさわしい表現の仕方について考え、演奏に生かすことができる。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 客観的に自分の取組について振り返り、表現技能を高めようとしている。

【定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表】

2

【定期考査、ワークシート、授業観察、実技発表】

【ワークシート、授業観察、実技発表】



# 令和6年度 1年 美術科 年間指導・評価計画

時期月	単元・指導(学習)内容	評価の観点と規準	評価方法	◎Aの例 ■Cへの手立て
4月	<b>(1) 色彩基礎</b> 色の基礎を学ぶ	【知識・技能】 《知》 色の特性を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 《技》 選択した描画材の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	活動の様子	《知》 ◎色の特性を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 《技》 ◎選択した描画材の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 ■視覚的な教材を活用し、具体例をだして理解を促す。
		【思考・判断・表現】 《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	活動の様子	《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を十分に広げている。
		【主体的に学習に取り組む態度】 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、色彩表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子	《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、色彩表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に取り組んでいる。
5月	<b>(1) 色彩構成</b> 色の特性を理解し、色と形を表現する	【知識・技能】 《知》 造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解しようとしている。 《技》 色彩の持つ性質を基に、主題を考え形と色の色彩・場面構成を工夫しようとしている。	作品 活動の様子	《知》 ◎造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 《技》 ◎色彩の持つ性質を基に、主題を考え形と色の色彩・場面構成を工夫して行っている。
		【思考・判断・表現】 《発》 色彩の基礎知識を活用し、形と色の関係性を考察し混色や筆のタッチで変わる色の質感に着目し、画面構成を行おうとしている。 《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げようとしている。	作品 鑑賞シート	《発》 ◎色彩の基礎知識を活用し、形と色の関係性を考察し混色や筆のタッチで変わる色の質感に着目し、画面構成を行っている。 《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 ■見方の例や、クラスメイトの答えや授業者の解説を参考に、自分なりの見方を広げるよう促す。
		【主体的に学習に取り組む態度】 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品 活動の様子 鑑賞シート	《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に取り組もうとしている。 ■見方の例を思考の切り口として活動に取り組めるようにする。
6月	<b>(2) 鑑賞</b> 絵画の鑑賞方法を深め、学びながら鑑賞する	【知識・技能】 《知》 造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。	活動の様子 鑑賞シート	《知》 ◎造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを十分に理解している。

7.9月

**(3) 鉛筆基礎**

鉛筆の基礎を学び活用する

【思考・判断・表現】  
《鑑》  
造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。

鑑賞シート

《鑑》  
◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を十分に広げている。  
■見方の例や、クラスメイトの答えや授業者の解説を参考に、自分なりの見方を広げるよう促す。

【主体的に学習に取り組む態度】  
《態鑑》  
美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

活動の様子  
鑑賞シート

《態鑑》  
◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に組みあがっている。  
■見方の例を思考の切り口として活動に取り組めるようにする。

10月

**(3) スケッチ**

モチーフを観察し質感や光をとらえる

【知識・技能】  
《知》  
鉛筆の特性を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。  
《技》  
選択した描画材の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。

活動の様子

《知》  
◎鉛筆の特性を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。  
《技》  
◎選択した描画材の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。  
■視覚的な教材を活用し、具体例をだして理解を促す。

【思考・判断・表現】  
《鑑》  
造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。

活動の様子

《鑑》  
◎造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を十分に広げている。

【主体的に学習に取り組む態度】  
《態鑑》  
美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、鉛筆のタッチなど表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

活動の様子

《態鑑》  
◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、鉛筆のタッチなど表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に組みあがっている。

【知識・技能】  
《知》  
造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解しようとしている。  
《技》  
鉛筆の持つ性質を基に、主題を考え形と色の色彩・場面構成を工夫しようとしている。

作品  
活動の様子

《知》  
◎造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。  
《技》  
◎鉛筆の持つ性質を基に、主題を考え形と色の色彩・場面構成を工夫して行っている。

【思考・判断・表現】  
《発》  
鉛筆の基礎知識を活用し、形と色の関係性を考察し混色や筆のタッチで変わる色の質感に着目し、画面構成を行おうとしている。  
《鑑》  
造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げようとしている。

作品  
鑑賞シート

《発》  
◎鉛筆の基礎知識を活用し、形と色の関係性を考察し混色や筆のタッチで変わる色の質感に着目し、画面構成を行っている。  
《鑑》  
◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。  
■見方の例や、クラスメイトの答えや授業者の解説を参考に、自分なりの見方を広げるよう促す。

【主体的に学習に取り組む態度】  
《態鑑》  
美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

作品  
活動の様子  
鑑賞シート

《態鑑》  
◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく美術作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に組みあがっている。  
■見方の例を思考の切り口として活動に取り組めるようにする。

11月	(4) 鑑賞 西洋画と日本画	【知識・技能】 《知》 西洋と日本の代表的な作品を鑑賞し、特徴などを基に全体のイメージや作風などで捉えることを理解しようとしている。	鑑賞シート	《知》 ◎西洋と日本の代表的な作品を鑑賞し、特徴などを基に全体のイメージや作風などで捉えることを十分に理解している。
		【思考・判断・表現】 《鑑》 それぞれの国の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めようとしている。	鑑賞シート	《鑑》 ◎それぞれの国の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を十分に深めている。
		【主体的に学習に取り組む態度】 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	鑑賞シート	《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に十分に取り組もうとしている。
12月	(5) 和菓子造形 和菓子のデザインから季節や日本独自の感性をあじわう	【知識・技能】 《知》 ◎和菓子の歴史や造形から、日本の伝統文化に触れ季節を感じさせる表現を理解しようとしている。 ◎樹脂造形の特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 《技》 樹脂粘土の特性や特質を理解し、色みや季節を意識した形を表現しようとしている。	制作過程 作品	《知》 ◎和菓子の歴史や造形から、日本の伝統文化に触れ季節を感じさせる表現を理解しようとしている。 ◎樹脂造形の特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 《技》 ◎樹脂粘土の特性や特質を理解し、色みや季節を意識した形を表現しようとしている。
		【思考・判断・表現】 《発》 日本の四季を感じるモチーフや詩を基に主題を決め、形や色彩といった見た目、また味覚までを創造品から豊かな表現の構想を練ろうとしている。 《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げようとしている。	アイデアスケッチ 制作過程 作品 名札 鑑賞シート	《発》 ◎日本の四季を感じるモチーフや詩を基に主題を決め、形や色彩といった見た目、また味覚までを創造品から豊かな表現の構想を練ろうとしている。 《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げようとしている。
		【主体的に学習に取り組む態度】 《態表》 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく主題を生み出し、水彩絵の具の塗り方を身に付け、意図に応じ工夫しながら表現の学習活動に取り組もうとしている。 《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子 アイデアスケッチ 学習メモ	《態表》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく主題を生み出し、水彩絵の具の塗り方を身に付け、意図に応じ工夫しながら表現の学習活動に十分に取り組もうとしている。 《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に取り組もうとしている。
	(6) レタリング 自分の作ったオリジナル和菓子の紹介文をレタリングで作成する	【知識・技能】 《知》 文字の持つ力や、美しさを引き出すデザインを考え、より目的に即した文字デザインを使用することの大切さを理解しようとしている。	制作過程 作品	《知》 ◎文字の持つ力や、美しさを引き出すデザインを考え、より目的に即した文字デザインを使用することの大切さを理解している。 《技》 ◎文字の「とめ」「はね」「はらい」を意識し、「永」の文字のレタリ

1月

	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>《発》 樹脂で作った和菓子のおいしさを伝えることを目的に主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。</p> <p>《鑑》 おいしさを伝えるという目的と読みやすさといった機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p>	<p>アイデアスケッチ 制作過程 作品 名札 鑑賞シート</p>	<p>《発》 ◎樹脂で作った和菓子のおいしさを伝えることを目的に主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を十分に練っている。</p> <p>《鑑》 ◎おいしさを伝えるという目的と読みやすさといった機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を十分に広げている。</p>
	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>《態表》 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく主題を生み出し、飛び出す仕掛けを中心に意図に応じ工夫しながら表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>活動の様子 アイデアスケッチ 学習メモ</p>	<p>《態表》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく主題を生み出し、飛び出す仕掛けを中心に意図に応じ工夫しながら表現の学習活動に十分に取り組もうとしている。</p> <p>《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品の見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に十分に取り組もうとしている。</p>
<p>(7) 鑑賞・クロッキー 瞬間の美を写し取る</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>《知》 対象の輪郭や構造を基に、全体のイメージを捉えることを理解しようとしている。</p>	<p>作品</p>	<p>《知》 ◎対象の輪郭や構造を基に、全体のイメージを捉えることを理解している。</p>
	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>《鑑》 作者の求める理想と、そこに存在する対象のリアルをの調和を目指し、素早いタッチで形を写し取る工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めようとしている。</p>	<p>作品</p>	<p>《鑑》 ◎作者の求める理想と、そこに存在する対象のリアルをの調和を目指し、素早いタッチで形を写し取る工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。</p>
	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>《態鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>作品 振り返りシート</p>	<p>《態鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>(8) モダンテクニック 偶然の作り出す美しさを学び、素材を作る</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>《知》 偶然できた波紋や線、色彩の美しさを理解しようとしている。</p>	<p>作品</p>	<p>《知》 ◎偶然できた波紋や線、色彩の美しさを理解している。</p>

2.3月

<p>【思考・判断・表現】 《発》 偶発的にできた素材を並べ論議することで、作品に意味を持たせ、多様な視点で鑑賞し考えるなどして、見方や感じ方を深めようとしている。</p>	作品	<p>《鑑》 ◎偶発的にできた素材を並べ論議することで、作品に意味を持たせ、多様な視点で鑑賞し考えるなどして、見方や感じ方を深めている。</p>
<p>【主体的に学習に取り組む態度】 《鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	作品 振り返りシート	<p>《鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>【知識・技能】 《知》 偶然できた波紋や線、色彩の美しさを利用するとともに、自分の心を見つめなおし、表現するために形や色彩を理解しようとしている。 《技》 心の表現として、抽象表現を意識品がら形や色に意味を持たせて画面を構成しようとしている。</p>	制作過程 作品	<p>《知》 ◎偶然できた波紋や線、色彩の美しさを利用するとともに、自分の心を見つめなおし、表現するために形や色彩を理解している。 《技》 ◎心の表現として、抽象表現を意識品がら形や色に意味を持たせて画面を創意工夫しながら構成している。</p>
<p>【思考・判断・表現】 《発》 モダンテクニックの授業で論議した内容を基に、自分の心象表現を行うことで自己表現の幅を広げ、深めようとしている。 《鑑》 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げようとしている。</p>	アイデアスケッチ 制作過程 作品 鑑賞シート	<p>《発》 ◎モダンテクニックの授業で論議した内容を基に、自分の心象表現を行うことで自己表現の幅を広げ、深めている。 《鑑》 ◎造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 ■自分の「喜怒哀楽」を意識し、色や形といった色彩の基礎で学んだ内容を意識す律ように促す。</p>
<p>【主体的に学習に取り組む態度】 《鑑》 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	活動の様子 アイデアスケッチ 学習メモ	<p>《鑑》 ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組んでいる。</p>

# 保健体育科 評価計画(1年・2年・3年)

指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
<p>〈体づくり運動〉                      体ほぐしの運動                      体の動きを高める運動                      体力テスト                      コーディネーション                      トレーニング</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体づくり運動の意義と安全でねらいに応じた適切な行い方が分かった。</li> <li>・体の構造や運動の強度と原則が分かった。</li> <li>・運動の組み合わせ方と計画の立て方が分かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心と体は相互に関わっていることに気づくことができた。</li> <li>・自分や仲間の心と体の状態に気づくことができた。</li> <li>・ねらいや体力の程度を踏まえて、運動の計画を立てることができた。</li> <li>・体力の程度や性別などの違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための運動を考え、伝えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体づくり運動の学習に積極的に取り組みた。</li> <li>・運動の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助することができた。</li> <li>・自分や仲間の安全に注意し、ルールやマナーを守って取り組めた。</li> </ul>
<p>〈陸上競技〉                      短距離走                      リレー                      長距離走                      走り高跳び                      走り幅跳び</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技の技術の名称とそれぞれの技術の動きのポイントがわかった。</li> <li>・走種目や跳躍種目の基本的な動きを身につけることができた。</li> <li>・記録を伸ばすための効果的な動きを身につけることができた。</li> <li>・競争のしかたや種目の組み合わせを工夫して、競争することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見つげたり、仲間に出ればえを伝えたりすることができた。</li> <li>・課題に応じて動きの習得に適した練習方法を選ぶことができた。</li> <li>・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や競争の方法を見つけ、仲間に伝えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分担した役割を果たして、練習や競争に積極的に取り組むことができた。</li> <li>・勝敗を受け入れ、ルールやマナーを守って活動できた。</li> <li>・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間への助言や練習の補助を行った。</li> <li>・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</li> </ul>
<p>〈水泳〉                      クロール                      平泳ぎ                      背泳ぎ                      バタフライ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳の技術の名称とそれぞれの技術の動きのポイントがわかった。</li> <li>・それぞれの泳法とスタートやターンの動きを身につけることができた。</li> <li>・泳ぐ距離や記録を伸ばすための効果的な動きを身につけることができた。</li> <li>・複数の泳法で泳いだり、リレーで競争したりすることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見つげたり、仲間に出ればえを伝えたりすることができた。</li> <li>・課題に応じて泳法の習得に適した練習方法を選ぶことができた。</li> <li>・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や競争の方法を見つけ、仲間に伝えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止のために、水泳の心得を守り、安全に活動できた。</li> <li>・分担した役割を果たして、練習や競争に積極的に取り組むことができた。</li> <li>・一人ひとりの違いに応じた課題や、挑戦を認め、仲間への助言や練習の補助をおこなった。</li> <li>・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</li> </ul>
<p>〈器械運動〉                      マット運動                      跳び箱運動                      鉄棒運動                      平均台運動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器械運動の技の名称とそれぞれの技をおこなうときの動きのポイントがわかった。</li> <li>・基本的な技をなめらかに行うことができた。</li> <li>・条件を変えた技や発展的な技を行うことができた。</li> <li>・技を組み合わせたたり、演技を構成したりして発表することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見つげたり、仲間に出ればえを伝えたりすることができた。</li> <li>・課題に応じて技の習得に適した練習方法を選ぶことができた。</li> <li>・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や競争の方法を見つけ、仲間に伝えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器具の安全に注意して、技の練習や発表に積極的に取り組むことができた。</li> <li>・仲間の良い技や演技に称賛の声をかけ、仲間の努力を認めることができた。</li> <li>・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間への助言や練習の補助を行った。</li> <li>・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</li> </ul>

<p>〈球技〉ゴール型 バスケットボール サッカー ハンドボール</p>	<p>・各種目の技術の名称とそれらを身につけるためのポイントがわかった。 ・ゲームで用いる戦術の行い方と活用方法がわかった。 ・シュート、パス、ドリブルなどのボール操作と空間に走りこむなどの動きでゲームができた。 ・状況に応じたボール操作と仲間と連携した動きでゲームができた。</p>	<p>・動きのポイントなどを参考にして、自分やチームの課題を見つけてきた。 ・課題に応じて練習方法を選ぶことができた。 ・自分のチームの技能に応じた作戦や戦術を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームの行い方を見つけ、仲間に伝えることができた。</p>	<p>・コートなどの安全に注意し、ルールやマナーを守ってフェアにプレイすることができた。 ・分担当した役割を果たして、練習やゲーム、チームの話し合いに積極的に参加した。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間へ助言したり、相手を称えたりすることができた。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</p>
<p>〈球技〉ネット型 バレーボール バドミントン</p>	<p>・サーブやパス、アタックなどの基本的なボール操作を身につけることができた。 ・相手に対する構えや定位置に戻る動きでゲームをすることができた。 ・安定したボール操作や役割に応じたボール操作でゲームをすることができた。 ・相手コートやコートに打ったり、自コートの空いた場所をカバーしたりしてゲームをすることができた。 ・自分のチームや相手チームの特徴に応じた戦術や作戦を選び、実行することができた。</p>	<p>・技術の名称とそれぞれの動きのポイントを知ることができた。 ・自分やチームの課題を見つけてきた。 ・課題に応じて練習方法を工夫することができた。</p>	<p>・ルールやマナーを守って、安全に練習やゲームをすることができた。 ・練習やゲームに意欲的に取り組み、仲間を援助し、よいプレイを認めることができた。 ・用具の準備や片付け、審判など、分担当した役割を果たした。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</p>
<p>〈球技〉ベースボール型 ソフトボール</p>	<p>・技術の名称とそれらを身につけるためのポイントがわかった。 ・ゲームで用いる戦術の行い方と活用方法がわかった。 ・バット操作と走塁、ボール操作と定位置での守備などの動きでゲームができた。 ・安定したバット操作と走者の連携した攻撃、安定したボール操作と仲間の連携した守備でゲームができた。</p>	<p>・動きのポイントなどを参考にして、自分やチームの課題を見つけてきた。 ・課題に応じて練習方法を選ぶことができた。 ・自分のチームの技能に応じた作戦や戦術を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームの行い方を見つけ、仲間に伝えることができた。</p>	<p>・周りの人の安全に注意し、ルールやマナーを守ってフェアにプレイすることができた。 ・分担当した役割を果たして、練習やゲーム、チームの話し合いに積極的に参加した。 ・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間へ助言したり、相手を称えたりすることができた。 ・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</p>
<p>〈武道〉 空手道</p>	<p>・技の名称とそれぞれの技を身につけるための動きのポイントがわかった。 ・空手道の伝統的な考え方を知り、礼法を実践できた。 ・相手の動きに応じた基本動作と基本となる技を用いて攻防できた。</p>	<p>・動きのポイントやつまずきの例を参考にして、課題を見つげたり、仲間に出來を伝えたりすることができた。 ・課題に応じて練習方法を選ぶことができた。 ・体力や技能の程度をふまえて、仲間とともに楽しむための練習や試合のおこない方を見つけ、仲間に伝えることができた。</p>	<p>・空手道の歴史や特性に関心をもち、技ができる楽しさや喜びを味わうよう積極的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする。分担当した自己の役割を果たそうとしている。 ・攻防において、健康・安全に留意して学習に主体的に取り組もうとしている。</p>

<p>&lt;ダンス&gt; 現代的なリズムのダンス フォークダンス 創作ダンス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージに合った表現や創作をすることができた。</li> <li>・曲調や踊りの特徴を生かして、踊ることができた。</li> <li>・リズムに乗って、全身で踊ることができた。</li> <li>・リズムの特徴を生かし、動きに変化をつけて踊ることができた。</li> <li>・中学校で学ぶダンスの種類と特徴を知ることができた。</li> <li>・踊りの由来や表現の仕方を知ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きのポイントの例を参考にして、課題を見つけたり、仲間に来栄えを伝えたりすることができた。</li> <li>・課題に応じて練習方法を工夫することができた。</li> <li>・仲間とともに楽しむための練習や、発表会の行い方を見つけ、仲間に伝えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分担した役割を果たして、練習や発表会などに主体的に練習した。</li> <li>・グループの話し合いに積極的に参加した。</li> <li>・一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認め、仲間へ助言したり、相手を称えたりすることができた。</li> <li>・毎時間の目標を達成するために、粘り強く練習に取り組み、自ら学習を調整しようとした。</li> </ul>
<p>体育理論</p>	<p>文化としてのスポーツの意義や、オリンピック・パラリンピックなどの国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について理解している。</p>	<p>文化としてのスポーツの意義や、オリンピック・パラリンピックなどの国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。</p>	<p>文化としてのスポーツの意義や、オリンピック・パラリンピックなどの国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割についての学習に、自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>保健分野 1年・2年 健康な生活と疾病の予防</p>	<p>健康は主体と環境を良好な状態に保つことにより成り立っていること、また、健康が阻害された状態の一つが疾病であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p>	<p>健康な生活と疾病の予防について、課題の解決方法とそれを選択した理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合おうとしている。</p>	<p>健康な生活と疾病の予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>1年 心身の機能の発達と心の健康</p>	<p>身体には、多くの器官が発育し、それに伴い、様々な機能が発達する時期があること。また、発育・発達する時期には個人差があることを理解している。</p>	<p>心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p>	<p>心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>2年 障害の防止</p>	<p>交通事故や自然災害などによる障害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解している。</p>	<p>障害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。</p>	<p>障害防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
<p>3年 健康と環境</p>	<p>身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能力のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。</p>	<p>健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p>	<p>健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>



<p>評価方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・学習カード</li> <li>・レポート</li> <li>・実技テスト</li> <li>・期末考査</li> <li>・保健体育ワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・学習カード</li> <li>・レポート</li> <li>・実技テスト</li> <li>・期末考査</li> <li>・保健体育ワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・学習カード</li> <li>・レポート</li> <li>・実技テスト</li> <li>・期末考査</li> <li>・保健体育ワーク</li> </ul>
-------------	---	---	---

A 材料と加工に関する技術

観点	<p>①知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○製作品の構想を製図によって表示することができる。</li> <li>○製作品をいねいに仕上げることができる。</li> <li>○工具を安全に正しくつかうことができる。</li> <li>○生活や技術に関する基本的な事項や生活と技術とのかわりについて理解し、知識を身に付けている。</li> <li>○加工の目的や材料に適した加工法に関する知識を身に付けている。</li> </ul>	<p>②思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○製作品の部品や材質に合った加工法ができる。</li> <li>○生活を見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。</li> <li>○材料の特徴を活かして製作品に用いるために工夫している。</li> <li>○製作品の寸法や組み立てが正確になるように注意している。</li> <li>○提出物の内容</li> </ul>	<p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○提出物の内容と提出状況</li> <li>○製作物について振り返り、改善点を自ら見つけ、改善しようとしている。</li> </ul>
評価方法	<p>行動観察 提出課題 定期考査                  作品評価 提出課題 定期考査                  行動観察 提出課題 定期考査                  作品評価</p>		

D 情報に関する技術

観点	<p>①知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○PCの基本的な操作ができる。</li> <li>○文字の入力や加工、文章の作成ができる。</li> <li>○ソフトウェアの基本的な機能を生かし、操作できる。</li> <li>○ソフトウェアの機能を利用して、レイアウトや表現を工夫して操作できる。</li> </ul>	<p>②思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ソフトウェアの機能を生かし、工夫できる。</li> <li>○必要な情報について選択し、収集方法や処理方法を工夫できる。</li> <li>○コンピュータの基本的な構成を理解し、説明できる。</li> <li>○自らの課題を解決するため、どの機能を使えばよいか理解し、説明できる。</li> </ul>	<p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○提出物の内容と提出状況</li> <li>○課題の解決にソフトウェアを効果的に生かそうとしている。</li> </ul>
評価方法	<p>行動観察 提出課題 定期考査                  作品評価 提出課題 定期考査                  行動観察 提出課題 定期考査                  作品評価</p>		

令和6年度 家庭科 第1学年 評価規準

A 家族・家庭生活

指導(学習)内容	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
自分の成長と家族・家庭生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の成長と家族や家庭生活との関わりを理解している。</li> <li>家庭には様々な活動があること、家庭の主な機能について理解している。</li> <li>自分や家族の生活は、家庭内外の活動によって支えられ、協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の自分は、家庭を支える仕事について何ができるか考えている。</li> <li>家族関係をよりよくするために、学んだことをもとに、課題を解決する力を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭生活を支える活動について、今までの自分の関わりを振り返り、改善したり、実践しようとしている。</li> <li>家庭生活を支える社会の仕事や仕組みの学習を通して、自分らしく豊かな生活をするためにはどうすればよいか、具体的に考え、工夫し、実践しようとしている。</li> </ul>
評価規準	定期試験 授業中の発言・活動 学習プリント 学習プリント	授業中の発言・活動 学習プリント、発表、活動記録 (定期試験)	授業中の発言・活動 学習プリント 発表、活動記録

B 衣食住の生活

指導(学習)内容	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
衣食住	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服と社会生活との関わりがわかり、目的に応じた衣服の着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。</li> <li>和服と洋服の構成の違いや着用について理解している。</li> <li>衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解するとともに、適切にできる。</li> <li>衣服の補修に必要なボタン、スナップ付、まつり縫いが適切にできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的や個性を生かす着用を考え、デザイン面に表現している。</li> <li>衣服の適切な選択について考え、問題や課題を解決する力を身につけている。</li> <li>衣服の材料や状態に応じた手入れや補修、保管の仕方について問題や課題を見つけ、解決策を考えている。</li> <li>資源や環境に配慮した衣生活について考え、工夫したことを発表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の原料とリサイクルの関わりについて積極的に調べ、衣服の計画的な活用を工夫し、実践しようとしている。</li> <li>衣服の材料や状態に応じた手入れについて関心をもち、工夫し、実践しようとしている。</li> <li>衣服の補修実習を積極的に取り組んでいる。</li> <li>衣服を収納・保管することに関心をもち、家庭で実践しようとしている。</li> </ul>
生活を豊かにするもの 製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作する物(エコバッグ)に適した材料や縫い方について理解しているとともに、製作が適切にできる。</li> <li>ミシンの基本的操作を理解しているとともに、適切に扱うことができる。</li> <li>用具を安全に取り扱い、能率よく製作ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作手順に合わせて、完成までの見直しをもち、計画を立てている。</li> <li>自分の進度や作業内容を振り返り、改善している。</li> <li>自分らしい工夫を加え、計画を修正しながら作品を完成させている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作に関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。</li> <li>布や用具を正しく安全に扱い、意欲的に製作を進めようとしている。</li> </ul>
住生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の生活と住空間との関わりがわかり、住居の基本的な機能について理解している。</li> <li>日本の伝統的な住まいの工夫について理解している。</li> <li>家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えたい住空間の整え方について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>災害時、身を守るための準備や行動の仕方を理解している。</li> <li>持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな住まいと住まい方の工夫があることについて理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族が生活しやすい住まい方について考え、自分の住まいを点検し、改善できることを考え、工夫している。</li> <li>室内環境について課題を見付け、安全で快適な整え方や住まい方について考え、工夫している。</li> <li>災害時、身を守るための準備や行動の仕方など、実践できることを工夫してまとめ、発表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の住まいについて点検し、よりよい住まい方を工夫するために、自分なりの意見をもち、主体的に取り組もうとしている。</li> <li>誰もが安全に暮らせる住まい方について工夫し、自分の家の安全対策で実践しようとしている。</li> <li>災害に備えた住まい方について考え、課題に取り組みようとしている。</li> <li>学習したことを振り返りながら、持続可能な住生活を工夫し、実践しようとしている。</li> </ul>
評価規準			

評価方法	定期試験・実技テスト 授業中の発言・活動 学習プリント 学習・作品評価	授業中の発言・活動 学習プリント、発表、活動記録 実習・作品評価 (定期試験)	授業・実習中の活動 学習プリント 発表・活動記録
------	--	--	--------------------------------

A 家族・家庭生活, B 衣食住の生活

指導(学習)内容	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
生活の課題と実践(夏休みの課題)	・家庭内の仕事について調べ、作業の適切な方法について理解している。 ・家庭内の仕事について、効率を考え、適切に実践することが出来る。	・自分や家族が行っている家庭内の仕事の中から、よりよい生活の実現のために問題を見だし、課題を設定している。また、実践した結果を評価、改善し、考察したことを論理的にまとめ、発表している。	・家庭内の仕事について、学習したことを生かし、自分や家族のよりよい生活の実現を目指し、課題解決に向け、主体的に取り組もうとしている。また、実践した活動を振り返り、改善したり、工夫し、実践しようとしている。
評価規準	活動記録 学習プリント	活動記録 学習プリント	活動記録 学習プリント
評価方法	活動記録 学習プリント	活動記録 学習プリント	活動記録 学習プリント

C 消費生活・環境

指導(学習)内容	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
持続可能な社会	・消費行動が社会や環境に与える影響について理解している。 ・環境に配慮したライフスタイルを選択することが出来る。 ・SDGsについて理解している。	・自分や家族の消費生活の中から問題を見だし、課題を設定している。また、実践した結果を評価、改善し、考察したことを論理的に発表している。	・よりよい生活の実現を目指し、自分や家族の消費生活の課題解決に向け、主体的に取り組もうとしている。また、その活動を振り返って改善したり、工夫し、実践しようとしている。
評価規準	定期試験 授業中の発言・活動 学習プリント	授業中の発言・活動 学習プリント、発表、活動記録 (定期試験)	授業中の発言・活動 学習プリント 発表・活動記録
評価方法	定期試験 授業中の発言・活動 学習プリント	授業中の発言・活動 学習プリント、発表、活動記録 (定期試験)	授業中の発言・活動 学習プリント 発表・活動記録

※ 各観点とも以下のように評価する。

- A・・・十分満足できると判断されるもの(80%以上の達成値である場合)
- B・・・おおむね満足できると判断されるもの(50%以上80%未満の達成値である場合)
- C・・・努力を要すると判断されるもの(50%未満の達成値である場合)

※ 観点①②③をそれぞれ全体の1/3とし、技術科と家庭科の各観点の達成値の平均を下表の基準にあてはめて評価をおこなう。

- 5・・・90%以上の達成値である場合。
- 4・・・80%以上90%未満の達成値である場合。
- 3・・・50%以上80%未満の達成値である場合。
- 2・・・20%以上50%未満の達成値である場合。
- 1・・・20%未満の達成値である場合。

評価基準  
観点の割合  
および  
総括方法

NEW HORIZON English Course 1	年間授業時数	140	学年	1年	学級	A組～D組
------------------------------	--------	-----	----	----	----	-------

### 1. 学習の到達目標

学習の到達目標	1. はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。 2. 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 3. 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 4. 関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 5. 関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
使用教科書、副教材など	「NEW HORIZON English Course 1」, 「Together English 1」, 「E-NAVI」, 「Let's Enjoy BINGO」, 英語ノート, ファイル

### 2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查範囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	Unit 0 Welcome to Junior High School	[題材内容] 学校生活の場面 [学習内容] 小学校で習った表現 [言語の働き] 挨拶をする, 指示する, 質問する, 答える	第1学期期末考查	[知識]小学校で習った英語表現の意味・用法, アルファベットの名前と音や, 大文字・小文字について理解している。 [技能]小学校で習った英語表現やアルファベットの音と文字の理解をもとに, あいさつや好きなものなどを伝え合ったり, アルファベットの音を聞いて文字がわかり, 声にだして読んだりする技能を身につけている。	初対面の相手と知り合うために, 好きなもの, 入りたい部活動などについて, 小学校で習った英語表現を用いて, おたがいの考えや気持ちなどを伝え合っている。	初対面の相手と知り合うために, 好きなもの, 入りたい部活動などを伝え合ったり, アルファベットの音を聞いて文字を予測したり, 声に出して単語を読んだりしようとしている。
		学び方コーナー①	[学習内容] 英和辞書の見出し語配列について知り, 基本的な使い方を理解する。		[知識]英和辞書の見出し語配列について理解している。 [技能]英和辞書の見出し語配列についての知識をもとに, 辞書で単語をひく技能を身につけている。		
		Unit 1	[題材内容]		[知識]be 動詞と一般動詞, 助動詞	おたがいのことをよりよく知る	おたがいのことをよりよく知る

5	New School, New Friends	自己紹介 [言語材料] be 動詞, 一般動詞, can [言語の働き] 質問する, 発表する, 繰り返す, 相づちを打つ, 褒める, 礼を言う	can を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]名前や出身地, 好きなものやできることなどについて, be 動詞や一般動詞, 助動詞 can などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	ために, 名前や出身地, 好きなものやできることなどについて, 簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	ために, 名前や出身地, 好きなものやできることなどについて, 簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。
	Unit 2 Our New Teacher	[題材内容] 新しい先生 [言語材料] This [That, He, She] is ..., 疑問詞 what や who, how [言語の働き] 紹介する, 質問する, 答える, 相づちを打つ	[知識]This [That, He, She] is ..., 疑問詞 what や who, how を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]身近な人やもの, 普段の行動などについて, This [That, He, She] is ... の文や疑問詞 what や who, how を用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	おたがいのことをよりよく知るために, 身近な人やもの, 普段の行動などについて, 簡単な語句や文を用いて情報を即興で話したり, たずねたり答えたりしている。	おたがいのことをよりよく知るために, 身近な人やもの, 普段の行動などについて, 簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。
	Grammar for Communication 1	[学習内容] be 動詞と一般動詞	[知識]be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]自分や相手, 身近なものについて, be 動詞や一般動詞を用いて, 状態や習慣などを伝える技能を身につけている。		
	学び方コーナー②	[学習内容] つづりと発音の関係			つづりと発音の関係を理解し, 知らない単語の読み方を推測しようとしている。
	Unit 3 Club Activities	[題材内容] 部活動 [言語材料]	[知識]疑問詞 where や when, I want to ..., How many ...? を用いた文の形・意味・用法を理解	おたがいのことをよりよく知るために, 場所や日時や持ち物, 希望や夢について, 簡単な語句や文	おたがいのことをよりよく知るために, 場所や日時や持ち物, 希望や夢について, 簡単な語句や文
6					

		<p>問詞 where や when, I want to ..., How many ...?</p> <p>[言語の働き] 質問する, 相づちを打つ, 繰り返す</p>		<p>している。</p> <p>[技能]場所や日時や持ち物, 希望や夢について, 疑問詞 where や when, I want to ..., How many ...? などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。</p>	<p>を用いて情報を即興でたずねたり伝えたりしている。</p>	<p>を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。</p>
	Grammar for Communication 2	<p>[学習内容] 名詞</p>		<p>[知識]名詞の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]ものの数などに合わせて, 名詞を正しい形で用いる技能を身につけている。</p>		
	Unit 4 Friends in New Zealand	<p>[題材内容] 外国の友達</p> <p>[言語材料] 命令文や 〈What+名詞...?〉</p> <p>[言語の働き] 話し掛ける, 命令する, 質問する, 説明する, 描写する, 繰り返す。</p>		<p>[知識]命令文や 〈What+名詞...?〉の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]相手に対する指示や助言, 時刻や相手が好きなものについて, 命令文や 〈What+名詞...?〉の文などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。</p>	<p>道案内をしたり, 時刻や相手のことを知ったりするために, 簡単な語句や文を用いて即興で指示や助言をしたり, たずねたり答えたりしている。</p>	<p>道案内をしたり, 時刻や相手のことを知ったりするために, 簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。</p>
7	Grammar for Communication 3	<p>[学習内容] 疑問詞</p>	第2学期中間考査	<p>[知識]疑問詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]たずねたい内容に応じて, 疑問詞を正しく使い分ける技能を身につけている。</p>		
	Unit 5 A Japanese Summer Festival	<p>[題材内容] 祭り</p> <p>[言語材料] 前置詞, like [enjoy]</p>		<p>[知識]前置詞, like [enjoy] ...ing, be good at ...ing, 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p>	<p>ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために, ものがどこにあるかや好きなこと, 体験したことなどについて</p>	<p>ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために, ものがどこにあるかや好きなこと, 体験したことなどについて</p>

		...ing, be good at ...ing, 動詞の過去形 [言語の働き] 質問する, 褒める, 礼を言う, 断る, 賛成す, 発表する	[技能]ものの場所や自分が好きなこと, 体験したことなどについて, 前置詞, like [enjoy] ...ing, 動詞の過去形などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	て, 簡単な語句や文を用いて伝え合ったり話したりしている。	て, 簡単な語句や文を用いてコミュニケーションを行おうとしている。
	Stage Activity 1 "All about Me" Poster	[学習内容] 自分の好きなことについて, つながりのある文章を書く。	[知識]Unit 5 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]自分が好きなことについて, 読んだ内容を参考に情報を整理し, Unit 5 までの学習事項を用いて, つながりのある文章を書く技能を身につけている。	自分のことを知ってもらうために, 自分が好きなことについて, 情報を整理してつながりのある文章でポスターを書き, おたがいに読んで感想を伝え合っている。	自分のことを知ってもらうために, 自分が好きなことについて, 情報を整理してつながりのある文章でポスターを書こうとし, おたがいに読んで感想を伝え合おうとしている。

【課題・提出物など】

①準拠教材を家庭学習の課題とする。(各 Unit, 小単元)

②以下の英文を課題で提出する。(各 Unit の Your Turn, Stage Activity 1)

自分の名前と年齢と好きな食べ物, 出身地やするスポーツについての質問, できること (Unit 1) / 先生についての紹介文, 地図記号についての質問, 学校へ来る手段と朝食のメニューについての質問 (Unit 2) / 学校の施設や楽器を練習する時についての質問, 将来なりたいものや目標, いくつ持っているかについての質問 (Unit 3) / 標識の意味, 時間を尋ねる質問, 好きな食べ物についての質問 (Unit 4) / 人について描写する英文, 好きなことや不得意なこと, 最近経験したこと (Unit 5) / 自分の好きなことについての文章 (Stage Activity 1)

【第1学期の評価方法】

①授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)

②課題で提出した英文の評価及びインタビューテストをする。(知識・技能)

自分の名前と年齢と好きな食べ物, 出身地やするスポーツについての質問, できること (Unit 1) / 先生についての紹介文, 地図記号についての質問, 学校へ来る手段と朝食のメニューについての質問 (Unit 2) / 学校の施設や楽器を練習する時についての質問, 将来なりたいものや目標, いくつ持っているかについての質問 (Unit 3) / 標識の意味, 時間を尋ねる質問, 好きな食べ物についての質問 (Unit 4) / 人について描写する英文, 好きなことや不得意なこと, 最近経験したこと (Unit 5) / 自分の好きなことについての文章 (Stage Activity 1)

③単語の発音 (Sounds and Letters), 本文の音読及び発表を教員が評価する。(知識・技能, 主体的に学習に取り組む態度)

Sounds and Letters ①~⑯ (各 Unit) / 本文 (各 Unit)

④本文の内容について聞いたり読んだりしたことを, 筆記テストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現)

小テスト/期末考査など

⑤下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(知識・技能)

自己紹介 (Unit 1) / 新しい先生 (Unit 2) / 部活動 (Unit 3) / 外国の友達 (Unit 4) / 祭り (Unit 5)

⑥自分の好きなことについてポスターを用いたパフォーマンステストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)

Stage Activity 1



2	9	Unit 6 A Speech about My Brother	<p>[題材内容] 家族の紹介</p> <p>[言語材料] 三人称現在単数形</p> <p>[言語の働き] 質問する, 発表する, 説明する</p>	第2 学期 中間 考 査	<p>[知識]三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]三人称単数現在形などの理解をもとに, 家族や身近な人について, 理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	<p>友達などのことをほかの人に知ってもらうために, 趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して, まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしている。</p>	<p>友達などのことをほかの人に知ってもらうために, 趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して, まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしようとしている。</p>
		Let's Talk 1	<p>[学習内容] 身近な人に許可を求めたり, 依頼したりする。</p>		<p>[知識]身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能]自分がしたいことや相手に頼みたいことについて, 身近な人に許可を求める表現や依頼する表現を用いて伝えたり, 答えたりする技能を身につけている。</p>	<p>したいことや頼みたいことを伝えるために, その場の状況を考えながら, 身近な人に許可を求めたり依頼したり, それに適切に応答したりしている。</p>	<p>したいことや頼みたいことを伝えるために, その場の状況を考えながら, 身近な人に許可を求めたり依頼したり, それに適切に応答したりしようとしている。</p>
		学び方コーナー③	<p>[学習内容] 英和辞典の使い方</p>		<p>[知識]英和辞書の構成要素について理解している。</p> <p>[技能]英和辞書の構成要素についての知識をもとに, 辞書で英文に合った単語の意味を見つける技能を身につけている。</p>	/	<p>英和辞書から英文に合った単語の意味を見つけるための使い方を理解しようとしている。</p>
		Grammar for Communication 4	<p>[学習内容] 三人称現在単数形</p>		<p>[知識]三人称単数現在形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]家族や身近な人について, その人がしていることや好きなものを, 三人称単数現在形を用いて表現する技能を身につけている。</p>	/	/
	10	Unit 7 Foreign Artists in Japan	<p>[題材内容] 日本在住の外国人アーティスト</p> <p>[言語材料]</p>	第2 学期	<p>[知識] 代名詞や疑問詞 which, whose を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]代名詞や疑問詞 which,</p>	<p>人や文化, 言葉や食べ物などについて知るために, 人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し, 簡単な語句や文を用い</p>	<p>人や文化, 言葉や食べ物などについて知るために, 人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し, 簡単な語句や文を用い</p>

11		代名詞や疑問詞 which, whose [言語の働き] 質問する, 発表する, 説明する, 招待する, 承諾する, 命令する, 礼を言う, 賛成する, 反対する	期末 考 査	whoseなどの理解をもとに, 人やものについて話される内容を聞き取ったり, やり取りをしたりする技能を身につけている。	て, やり取りをしたり書いたりしようとしている。	て, やり取りをしたり書いたりしようとしている。
	Let's Talk 2	[学習内容] 相手の体調についてたずねたり, 自分の体の不調について説明したりする。		[知識]体調をたずねたり, 体の不調を説明したりする表現の意味や働きを理解している。 [技能]相手や自分の体調について, たずねたり説明したりする表現を用いて, 伝え合ったり, 指示をしたりする技能を身につけている。	体調不良という場面に対応するために, 自分の体調を伝えたり, 相手に声をかけたり, 適切に回答して指示をしたりしている。	体調不良という場面に対応するために, 自分の体調を伝えたり, 相手に声をかけたり, 適切に回答して指示をしたりしようとしている。
	Let's Listen 1	[学習内容] 人に関する紹介を聞いて, 基本情報やその人がどのような人かを理解する。		[知識]人を紹介する表現の意味や働きを理解している。 [技能]人を紹介する表現の意味や働きの理解をもとに, 留学生についての紹介を聞いて, 具体的な情報を聞き取る技能を身につけている。	留学生がどのような人かを理解するために, その人の基本情報や好きなスポーツなどについて, 必要な情報を聞き取ったり, アドバイスを書いたりしている。	留学生がどのような人かを理解するために, その人の基本情報や好きなスポーツなどについて, 必要な情報を聞き取ったり, アドバイスを書いたりしようとしている。
	Grammar for Communication 5	[学習内容] 代名詞		[知識]代名詞の形・意味・用法を理解している。 [技能]人やものについて話題を展開する際に, 適切な代名詞を使い分ける技能を身につけている。		
	Unit 8 A Surprise Party	[題材内容] サプライズパーティー [言語材料] 現在進行形, 感嘆文 [言語の働き] 質問する, 招待する, 承諾する, 約束する, 描写する, 礼を言う		[知識]現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在進行形や感嘆文などの理解をもとに, 人が今していることや, 感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身につけている。	現在の状況を伝えるために, 人が今していることや, 感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしている。	現在の状況を伝えるために, 人が今していることや, 感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしようとしている。

	Let's Write 1	<p><b>【学習内容】</b> 目的に合わせたカードを書く。</p>		<p><b>【知識】</b>グリーティングカードの基本的な構成や表現を理解している。 <b>【技能】</b>お祝いのカードを読んで理解し、カードの構成や表現の理解をもとに、お礼のカードを書く技能を身につけている。</p>	グリーティングカードを読んで必要な情報を捉え、カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書いている。	グリーティングカードを読んで必要な情報を捉え、カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書こうとしている。
	学び方コーナー④	<p><b>【学習内容】</b> 子音の文字と音との関係</p>				日本語の子音との違いに注意しながら、英語の子音の文字と音との関係を知り、英語らしい発音をしようとしている。
	Grammar for Communication 6	<p><b>【学習内容】</b> 現在進行形</p>		<p><b>【知識】</b>現在進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 <b>【技能】</b>現在の動作や状況について、現在進行形を用いて今していることを伝える技能を身につけている。</p>		
	Unit 9 Think Globally, Act Locally	<p><b>【題材内容】</b> 世界や地域の問題 <b>【言語材料】</b> 不定詞, look+形容詞 <b>【言語の働き】</b> 質問する, 描写する, 発表する, 反対する, 報告する</p>		<p><b>【知識】</b>不定詞(名詞的用法)や〈look+形容詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 <b>【技能】</b>不定詞(名詞的用法)や〈look+形容詞〉の理解をもとに、したいことやする必要のあること, 人やものの様子についての話し手の視覚的な判断について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	世界や地域の問題について伝えるために、自分がしたいことや人やものの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝え合ったり書いたりしている。	世界や地域の問題について伝えるために、自分がしたいことや人やものの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝え合ったり書いたりしようとしている。
	Let's Talk 3	<p><b>【学習内容】</b> 徒歩での道順をたずねたり, 教えたりする。</p>		<p><b>【知識】</b>徒歩での道順をたずねたり, 教えたりする表現の意味や働きを理解している。 <b>【技能】</b>地図を見て状況を整理し, 徒歩での道案内の表現を用いて, 道をたずねたり教えたりする技能を身につけている。</p>	相手が目的地へたどり着けるように, 地図を見て状況を整理し, 適切に道案内のやり取りをしている。	相手が目的地へたどり着けるように, 地図を見て状況を整理し, 適切に道案内のやり取りをしようとしている。
12	Let's Listen 2	<p><b>【学習内容】</b> 友達にあとで伝えるべき情報を聞き取る。</p>	学年末考	<p><b>【知識】</b>伝えるべき情報を聞き取る方法を理解している。 <b>【技能】</b>伝えるべき情報を聞き取る方法の理解をもとに, 持ち物などについての話を聞いて, 内容を</p>	友達に情報を伝えるために, 持ち物などについての話を聞いて, 必要な情報を捉えたりメモを取ったりしている。	友達に情報を伝えるために, 持ち物などについての話を聞いて, 必要な情報を捉えたりメモを取ったりしようとしている。

			査	聞き取る技能を身につけている。		
	Stage Activity 2 My Hero	[学習内容] 好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりする。		[知識]Unit 9 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]好きな有名人について、Unit 9 までの学習事項を用いて、どんな人かを理解したり、有名人についてたずねたり説明したりする技能を身につけている。	好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしている。	好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしようとしている。
	Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji	[学習内容] 図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取る。		[知識]図や表などの情報をもとにした文章の読み方を理解している。 [技能]図や表などの情報をもとにして、まとまりのある文章の内容を読み取る技能を身につけている。	書き手の考えを理解して適切な助言などができるように、図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取っている。	書き手の考えを理解して適切な助言などができるように、図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取ろうとしている。

【課題・提出物など】

- ① 準拠教材を家庭学習の課題とする。(各 Unit, 小単元)
- ② 以下の英文を課題で提出する。(各 Unit の Practice 下の Speak and Write, Stage Activity 2)  
身のまわりの人が決まった曜日にすること, 身近な人がふだんしないこと, 卓也についての質問 (Unit 6) /好きな有名人を知っているか尋ねる英文, どちらが好きかとその理由, 持ち主を尋ねる英文 (Unit 7) /卓也がしていること, していることを尋ねる英文, 感動を伝える英文 (Unit 8) /なりたい人, 外国人に行きたい場所を尋ねる英文, 人や天気について伝える英文 (Unit 9) /好きな有名人やあこがれの人を紹介する文章 (Stage Activity 2)

【第2学期の評価方法】

- ① 授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
  - ② 課題で提出した英文の評価およびインタビューテストをする。(知識・技能)  
身のまわりの人が決まった曜日にすること, 身近な人がふだんしないこと, 卓也についての質問 (Unit 6) /好きな有名人を知っているか尋ねる英文, どちらが好きかとその理由, 持ち主を尋ねる英文 (Unit 7) /卓也がしていること, していることを尋ねる英文, 感動を伝える英文 (Unit 8) /なりたい人, 外国人に行きたい場所を尋ねる英文, 人や天気について伝える英文 (Unit 9) /好きな有名人やあこがれの人を紹介する文章 (Stage Activity 2)
  - ③ Mini Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(知識・技能)
  - ④ Unit Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(思考・判断・表現)
  - ⑤ 本文の音読を教員が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)
  - ⑥ 本文の内容について聞いたり読んだりしたことを, 筆記テストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現)  
小テスト/中間・期末考査など
  - ⑦ 下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(知識・技能)  
家族の紹介 (Unit 6) /日本在住の外国人アーティスト (Unit 7) /サプライズパーティー (Unit 8) /世界や地域の問題 (Unit 9)
  - ⑧ 好きな有名人やあこがれの人について尋ねたり説明したりするパフォーマンステストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- Stage Activity 2

3	1	Unit 10 Winter Vacation	<p>[題材内容] 冬休み</p> <p>[言語材料] 一般動詞の過去形</p> <p>[言語の働き] 質問する, 報告する, 相づちを打つ</p>	<p>学 年 末 考 査</p> <p>[知識]一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]一般動詞の過去形の理解をもとに, 過去にしたことについて, 理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	<p>最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために, 過去にしたことについて, 簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしている。</p>	<p>最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために, 過去にしたことについて, 簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしようとしている。</p>
		Let's Write 2	<p>[学習内容] 旅先からの絵はがきを書く。</p>	<p>[知識]絵はがきの基本的な構成や表現を理解している。</p> <p>[技能]絵はがきを読んで理解したり, 絵はがきの構成や表現の理解をもとに, 旅先からの絵はがきを書いたりする技能を身につけている。</p>	<p>絵はがきを読んで概要を捉えたり, カードを送る目的や相手のことを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしている。</p>	<p>絵はがきを読んで概要を捉えたり, カードを送る目的や相手のことを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしようとしている。</p>
		Unit 11 This Year's Memories	<p>[題材内容] 1年間の思い出</p> <p>[言語材料] be 動詞の過去形や There is [are] ....., 過去進行形</p> <p>[言語の働き] 質問する, 報告する, 描写する</p>	<p>[知識]be 動詞の過去形や There is [are] ....., 過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]be 動詞の過去形や There is [are] ....., 過去進行形の理解をもとに, 過去の状態や気持ち, 過去のある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	<p>一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために, 過去の状態や気持ち, 町の施設などについて, 簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。</p>	<p>一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために, 過去の状態や気持ち, 町の施設などについて, 簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。</p>
	2	Let's Talk 4	<p>[学習内容] レストランなどで, 注文をしたり質問に答えたりする。</p>	<p>[知識]レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能]レストランでの食事の注文の際に, 注文をしたり質問に答えたりする表現を用いて, 状況に合わせて食事の場面の対話をする技能を身につけている。</p>	<p>レストランで食事をするができるように, 自分が注文したいものを伝えたり, 質問に的確に答えたりしている。</p>	<p>レストランで食事をするができるように, 自分が注文したいものを伝えたり, 質問に的確に答えたりしようとしている。</p>
		Let's Listen 3	<p>[学習内容] 休暇の思い出など日常的な話を聞いて, 主な内</p>	<p>[知識]思い出などについて話される表現の意味や働きを理解している。</p>	<p>ラジオ番組でのDJの休暇中の体験やリスナーとのやり取りを聞いて, 話の概要を聞き取ったり答</p>	<p>ラジオ番組でのDJの休暇中の体験やリスナーとのやり取りを聞いて, 話の概要を聞き取ったり答</p>

		容を聞き取る。	[技能]思い出などについて話される表現の意味や働きの理解をもとに、過去に行った場所や体験したことなどについて、内容を聞き取る技能を身につけている。	えたりしている。	えたりしようとしている。
	Grammar for Communication 7	[学習内容] 過去形と過去進行形	[知識]過去形と過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]過去の出来事や状態について、過去形や過去進行形を用いて、過去にしたことやしていたことを伝える技能を身につけている。		
	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year	[学習内容] 思い出に残った学校行事について発表する。	[知識]Unit 11 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]思い出に残った学校行事について、Unit 11 までの学習事項を用いて発表する技能を身につけている。	思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。	思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話そうとしている。
3	Learning LITERATURE in English	[学習内容] 英語で書かれた文学作品を聞いて話の概要を捉え、物語の構成を理解する。	[知識]物語の文章構成を理解している。 [技能]文章構成の理解をもとに、物語のあらすじを聞き取ったり読み取ったりする技能を身につけている。	物語のあらすじを理解するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話の続きを考えたりしている。	物語のあらすじを理解するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話の続きを考えたりしようとしている。
	Let's Read 2 City Lights	[学習内容] 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解する。	[知識]時間の経過や場面の変化を捉えた読み方を理解している。 [技能]時間の経過や場面の変化を捉えた読み方の知識をもとに、登場人物の心情などを読み取る技能を身につけている。	登場人物の心情などを理解するために、時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読んでいる。	登場人物の心情などを理解するために、時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読もうとしている。

【課題・提出物など】

①準拠教材を家庭学習の課題とする。(各 Unit, 小単元)

②以下の英文を課題で提出する。(各 Unit の Practice 下の Speak and Write, Stage Activity 3)

学校行事について、遠足や校外学習で行った場所、冬休みにしたことについての質問 (Unit 10) / 昨日の天気、学校の近くにあるものについての質問、昨日の夜にしていたこと (Unit 11) / 思い出に残った学校行事についての文章 (Stage Activity 3)

【第3学期の評価方法】

- ①授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- ②課題で提出した英文の評価およびインタビューテストをする。(知識・技能)  
学校行事について, 遠足や校外学習で行った場所, 冬休みにしたことについての質問 (Unit 10) / 昨日の天気, 学校の近くにあるものについての質問, 昨日の夜にしていたこと (Unit 11) / 思い出に残った学校行事についての文章 (Stage Activity 3)
- ③Mini Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(知識・技能)
- ④Unit Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。(思考・判断・表現)
- ⑤本文の音読を教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)
- ⑥本文の内容について聞いたり読んだりしたことを, 筆記テストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現)  
小テスト/学年末考査など
- ⑦下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(知識・技能)  
冬休み (Unit 10) / 1年間の思い出 (Unit 11)
- ⑧思い出に残った学校行事の説明のパフォーマンステストをする。(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)  
Stage Activity 3